

よ う こ そ ^{あお} 青 ^ば 葉 ^く 区 へ

てんにゆう
転 入 の し お り

^{きこくじどう} ^{がいこくじんじどう}
(帰国児童、外国人児童のために)



よこはましあおばこくさいこうりゆう
横浜市青葉国際交流ラウンジ

ないよういちらん
内容一覧

1	<small>ふくそう がくようひん</small> 服装・学用品	・ ・ ・ ・ 3
2	<small>つうがく</small> 通学について	・ ・ ・ ・ 7
3	<small>がっこうけんこうしんだん</small> 学校健康診断	・ ・ ・ ・ 7
4	<small>よぼうせつしゅ</small> 予防接種	・ ・ ・ ・ 7
5	<small>さいがいじ じどう あんぜんかくほ</small> 災害時の児童の安全確保について	・ ・ ・ ・ 8
6	<small>しょうがっこうせいかつ</small> 小学校生活について	・ ・ ・ ・ 8
7	<small>ほうかご じどう す ぼしよ</small> 放課後、児童が過ごす場所として	・ ・ ・ ・ 11
8	P T A	・ ・ ・ ・ 11
9	<small>がっこう ほけん</small> 学校でのけがについて (保険)	・ ・ ・ ・ 11
10	<small>かいがい てんにゆうご こま とき</small> 海外から転入後、困ったことがあった時	・ ・ ・ ・ 12
	<small>べつし がくねんべつ がくようひん いちらんひょう</small> 別紙① 学年別 学用品の一覧表	・ ・ ・ ・ 15
	<small>べつし がっこうけんこうしんだん</small> 別紙② 学校健康診断	・ ・ ・ ・ 16
	<small>べつし よぼうせつしゅ</small> 別紙③ 予防接種	・ ・ ・ ・ 17
	<small>べつし しぜんさいがいじ じどう あんぜんかくほ</small> 別紙④ 自然災害時の児童の安全確保について	・ ・ ・ ・ 18
	<small>べつし てんぽじょうほう</small> 別紙⑤ 店舗情報	・ ・ ・ ・ 19
	<small>べつし</small> 別紙⑥ S C S (スクールコミュニケーション サポーター) について	・ ・ ・ 21

ようこそ青葉区へ

この転入のしおりは、帰国してきた母親たちによって作られました。はじめはいくつかの小学校で作られ、その後、国際交流ラウンジに集まった母親たちが話し合い、青葉区の帰国児童のみなさんが使える物にしようと考えました。帰国して、初めて日本で主婦としての生活をスタートするお母さんもいます。滞在していた国や都市によって、またその家庭それぞれに、日本への適応の難しさも違うことでしょう。帰国当初は生活のすべてに困難と不安を感じるものです。私たちの経験によって、帰国直後のみなさんが一日でも早く新しい環境に慣れ、楽しい学校生活を送れるようにと願ってやみません。横浜へ転校して来られたみなさん、初めて日本にやってきた外国人のみなさんにもこのしおりが役立つことを希望しています。

落ち着いたら、一度、田奈にある横浜市青葉国際交流ラウンジにいらしてください。国際交流のための様々なイベントや、交流会、日本語と外国語のクラス、多くの自主活動グループもあります。そして、海外や日本の生活情報の提供、図書の貸出、広報紙の発行などを行っています。帰国したあと、滞在していた国についての情報を提供しあうシステムに登録したメンバーが、定例会として、月一回集まっています。初めての方もどうぞおいでください。一緒にお話ししましょう。そしてもし良かったら、あなたが滞在していた都市や国の生活情報を提供してください。日時、場所などについては横浜市青葉国際交流ラウンジ窓口までお問い合わせください。

皆様の青葉区での生活が、幸福な希望に満ちたものであるようお願いいたします。

平成22年3月

*次のページから始まる学用品などの説明については、日本語が理解できる外国人や、日本人と外国人のご夫婦でも利用できるように、かなり詳しく書きました。

*各学校、各学区で多少違うところがあるため、各項目での細かいことについてはそれぞれの学校、機関にお聞き下さい。

1、**服装、学用品**

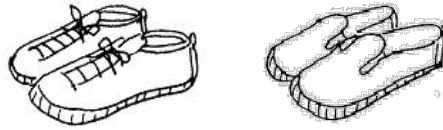
うわばき・・・白（つま先に色が付いているものでもよい）
 上履き用として市販されているもの
 一般にバレシューズと呼ばれているもの等

- つま先部分の色については各学校で確認してください。
- 記名の仕方・・・黒の油性ペンで前とかかなどにはっきり書く。
- 上履き袋・・・フックに掛けられるひものついたもの →

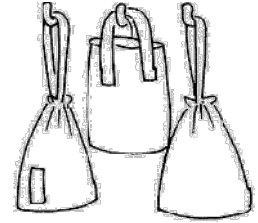
* 週のはじめ・・・上履き袋に入れて学校に持っていき、履きかえたあと、所定の場所に置く。

* 週末・・・洗うため、家に持ち帰ることがあります。

通学用の靴・・・スニーカーなど、体育の授業にも使える、履きやすいもの



スニーカー

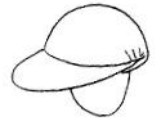


うわばき袋

体育の服装・・・新しく購入するのであれば先生にご相談ください。

* 青葉区の小学校に多く見られる例

- 上着・・・白の半そで体操着。冬など寒い時期は担任の先生に相談をして上に何か着たり、白の長そで体操着を着ることができます。
- パンツ・・・白、紺のショートパンツまたはクウォーターパンツ
膝より上であれば長さは自由で、動きやすいジャージ生地のパンツ
- 赤白帽子・・・男女共通 つばのあるものと無いものがあります。



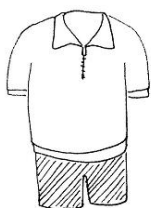
赤白帽子

メモ 体育の服装は・・・

今まで使っていたものをそのまま使える場合があります。

* 体育の服装は学校によっては指定のものがあります。購入場所と記名の仕方などについて各学校にお問い合わせください

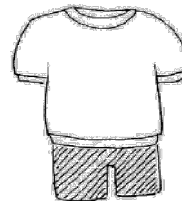
- 体操着の袋・・・フックに掛けられるように、ひものついた袋ならどのようなものでもよい。
袋に入れて体操着を学校に持っていき、所定の場所に置く。



半そで体操着（襟つき）



体操着の袋



半そで体操着（襟なし）



授業の時

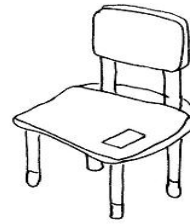
ぼうさいずきん さいがいじ じどう あんぜんかくほ そな ようい
防災頭巾・・・災害時の児童の安全確保に備え、用意します。

おお こうにゆう
大きなスーパーマーケットで購入できます。

ぼうさいずきん か つか がっこう
防災頭巾の代わりにヘルメットを使う学校もあります。

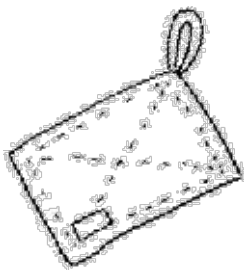


ぼうさいずきん
防災頭巾をかぶる

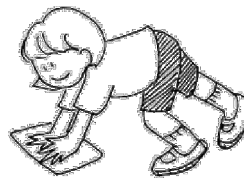


ぼうさいずきん いす お
防災頭巾を椅子に置く

ぞうきん がつこう せいそうじかん ぞうきん しょう
雑巾・・・学校の清掃時間に雑巾を使用することがあります。ふる 古いタオルをつか おお
大きなスーパーマーケット、100円ショップなどで市販されています。

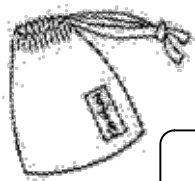


ぞうきん
雑巾

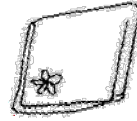


ぞうきん ゆか
雑巾で床をふく

きゅうしょくぶくろ づか はんし がつこう しょくじ は
給食袋・・・ランチョンマットのようにして使うナフキンや、箸、学校によっては食事のあとの歯みがき
のために、歯ブラシ、小さなコップなどを入れます。ランドセルのフックに下げること
が多いようなので、ひも付きの小さな袋などを使います。



きゅうしょくぶくろ
給食袋



はし ナフキン、コップ、はみが ようひん
歯磨き用品

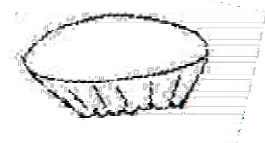
* きゅうしょくとうばん はくい ぼうし
給食当番の白衣、マスク、帽子などについては、各学校によって扱いがちがいますので、
学校にお問い合わせ下さい。



はくい
白衣



マスク

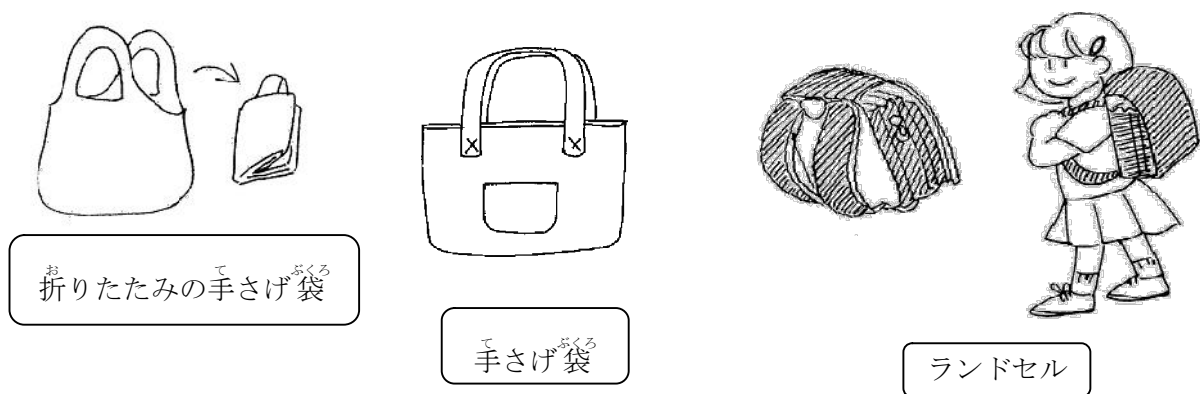


ぼうし
帽子

水着・・・男女とも、紺色の水泳着が多いようです、水泳帽も使います。帽子の色、記名の仕方、水泳指導のある時期などについては担任の先生にお聞きください。



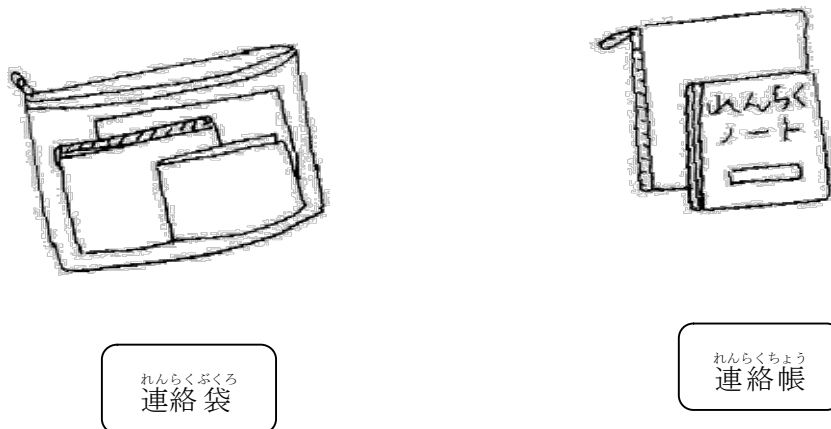
通学カバン・・・学用品は、ランドセルという背負う形のカバンを使います。リュックを使っている子供もいます。ランドセルに入らないものを入れる場合は手さげ袋を使います。



連絡帳・連絡袋

学校へ行く前に家庭で、時間割や連絡帳を見て明日の教科書をそろえる。鉛筆を削る。

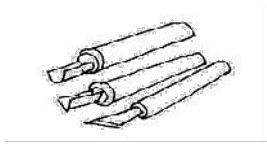
- ・連絡帳・・・学校との連絡、相談などに使うため、毎日連絡袋（1）に入れて持参します。連絡帳は市販のものでも、ふつうのノートでもかまいません。欠席の連絡にも使います。
- ・（1）連絡袋・・・連絡帳やプリント類が入るもの。使用しない学校もありますので、各学校にお問い合わせ下さい。



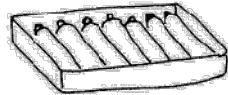
がくようひん べつし ①の用品一覧表を参照してください。

●一部の学用品については、学校を通じて一括購入することもあります。

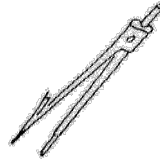
その品名や購入する時期については学年ごとに違うので担任の先生にお聞き下さい。



ちようこくとう
彫刻刀



クレヨン



コンパス



けんばんハーモニカの吹き口

2、通学について

ちく とうこうはん こうせい してい つうがくろ しゅうだんとうこう がっこう とうこうはん つうがくろ 地区ごとに登校班を構成し、指定の通学路で集団登校をしている学校があります。登校班、通学路については、各地区の校外委員（2）や先生にお問い合わせください。（2 11ページを参照）

がっこう かいもんじかん き じかん いがい かざ がっこう 学校ごとに、開門時間が決まっています。その時間以外は鍵がかかっている中に入れてません。

- がくがっこう ふしんしゃしんにゆう あんぜんたいさく と がくにん 各学校では不審者侵入のための安全対策を取っていますのでご確認ください。
- がっこう ぼうはん じどう 学校によっては防犯ブザーを見守りに持たせているところもあります。

3. 学校健康診断 別紙②参照

よこはまし しょうがっこう けい しまった時期に学校健康診断が行われます。

4. 予防接種 別紙③参照

よぼうせつしゅ かなら かくく ふくしほけん そうだんくだ 予防接種については必ず各区の福祉保健センターなどにご相談下さい。

あおばく ふくしほけん けんこう かかり でんわ 青葉区 福祉保健センター 健康づくり係 電話：045-978-2438～9

こども よぼうせつしゅ たいざい くに ねんれい ひつよう ちゅうしか しゅるい かいすう こと かいがいたいざいちゅう 子供の予防接種は滞在していた国や年齢により、これから必要な注射の種類、回数が異なります。海外滞在中の接種記録をもって福祉保健センターの窓口に行くと、これからの予防接種をどのように受けていったらよいか、詳しく説明してくれます。費用負担のない予防接種申込書類も窓口でもらえます。

ぼしてちよう じさん くだ 母子手帳を持参して下さい。

かいがい う こども くない てんにゅうとけ す ぼしてちよう 海外で生まれた子供については、区内への転入届を済ませれば、母子手帳をもらうことができます。

あおばくやくしよ いりようきかん かくふくしほけん きんりん いりようきかん しょうかい 青葉区役所で、医療機関マップをもらうことができます。また、各福祉保健センターで近隣の医療機関を紹介するプリントが準備されています。

5. 自然災害時の児童の安全確保について 別紙④参照

児童の引き取りについては各学校にお問い合わせ下さい。
緊急連絡をメール配信している学校もあります（登録制）。

6. 小学校生活について

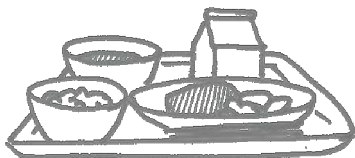
- ・教科書について・・・教科書は、学校から無料配布されます。
他の学用品については個人負担となります。
- ・欠席、見学届け・・・欠席や体育の見学届けについては、連絡帳に記入し担任の先生に提出します。
 - 渡し方：学校を休むときは理由などを書き、兄弟や近くの友達に頼んで担任の先生に渡してもらいます。また体育を休むときは、自分で渡します。

保健室の使い方

学校でけがや具合が悪くなった場合は、保健室に行きます。
保健室には養護教諭がいます。保護者に児童の引き取りの連絡がある場合もあります。

・給食・・・昼の食事はお弁当ではなく、全員に同じ献立の給食が用意されます。給食は主に学習している同じ教室でとります。給食当番が決められ、当番になった児童が食事を配ります。学校によって違いますが、ランチョンマットのように使うナフキンや、歯ブラシを持参します。給食当番になると学校の白衣を着用し、マスク、帽子をつけます。アレルギー等で食べられない食品があるときには、あらかじめ担任の先生に知らせておきましょう。

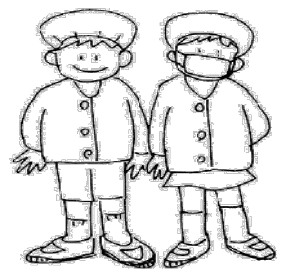
- ・給食費は個人負担で銀行、郵便局などでの引き落としとなります。
(詳しくは担任の先生にお問い合わせ下さい。)
- ・給食当番が終わった週末は、白衣を各家庭で洗濯しアイロンをかけ、学校に返します。



給食・ごはんのとき



給食・パンのとき



給食当番

- ・朝会・・・学校によって朝会があります。校庭や体育館などに集まり、校歌や季節の歌を歌ったり、校長先生のお話を聞いたりします。体操をすることもあります。
- ・クラブ活動・・・4、5、6年生が参加する活動で楽しい内容のクラブがたくさんあります。詳しくは担任の先生にお問い合わせ下さい。

例) ヒップポップダンス、茶道、ベースボール、手芸、バトンダンス、バドミントン
 笑点、図画工作、卓球、サッカー、音楽、バスケット、科学、陸上

- ・委員会活動・・・学校内の活動を、各委員会で支えています。例えば放送委員会は給食の時間に音楽をかけた時、集会の時、放送機材を準備するなどの活動を、保健委員会は、みんなの保健室利用の状況を調べたり、保健委員会便りを作って、インフルエンザの予防を呼びかけるなどしています。委員会の種類、活動日時は各学校によって違います。

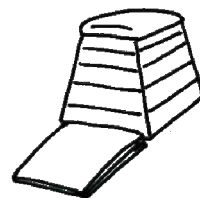
- ・体育・・・日本の学校では器械体操といわれる種目を多く取り入れています。鉄棒を使って、前まわりや、逆あがりを習います。また、縄跳びや、跳び箱というのもあります。今まで一度もやったことのない種目は先生に相談しながら、ゆっくりと練習しましょう。



なわとび



てつぼう



とびばこ

ひとくち
一口メモ

プール授業の日は、家庭で体温を測り「プールカード」に記入し、押印
 します。持っていくのを忘れると、プールに入れません。

- ・運動会・・・年に一度、春または秋、学校全体の体育の発表会があります。保護者は昼食を持って応援に行きます。競技の種類には綱引き、玉入れ、騎馬戦、徒競走、ダンス、リレー、鈴割りなどがあります。

・**校外学習**・・・遠足 社会科見学 宿泊を伴う校外学習（修学旅行など）があります。

・**図書館の利用**・・・時間や利用の仕方などについては、図書委員か、担任の先生に聞いてみましょう。

・**掃除**・・・日本の学校では、毎日、自分たちで掃除をし、きれいにすることとともに、汚さないようにすることも学びます。学校の掃除では、主にほうきと雑巾を使います。雑巾のしぼり方を教えておきましょう。



つくえ はこ
机を運ぶ



ぞうきん しぼ
雑巾を絞る



ほうき は
箒で掃く



ぞうきん
雑巾がけ

・**トイレ**・・・洋式トイレの場所を確認したり和式トイレの使い方を教えておきましょう。



わしき
和式トイレ



しようする
とき

・学校でのボランティア

保護者にさまざまなお手伝いをボランティアとして求める場合があります。

例：家庭科の授業の手伝い、図書の整理、読み聞かせ、授業のサポーター
子どもがボランティアで地域の掃除をする時の手伝いなど。

・**授業参観（土曜参観）**・・・保護者のために日にちを決めて授業を公開します。

・**懇談会**・・・保護者と担任が情報交換をします。外国人は通訳を置くこともできます。（要相談）

7. 放課後、児童が過ごす場所として

- ・はまっこふれあいスクール・・・放課後の時間、学年に関係なく、遊べるように、学校内に場所が準備されています。無料ですが登録が必要（問い合わせは各学校まで）
- ・放課後キッズクラブ・・・すべての子供たちを視野に入れ、小学校施設を活用して「遊びの場」と「生活の場」を兼ね備えた安全で快適な放課後の居場所。
午後五時以降の利用希望者は有料。
- ・学童保育・・・保護者が働いていて、放課後の子供の保護ができない場合、学年に関係なく小学生を預かります。有料（問い合わせは子ども家庭支援課へ）

子ども家庭支援課 子ども家庭支援相談 電話：045-978-2460

8. PTA

PTA：保護者と教職員が協力して子供たちの学校生活を有意義なものにするために、いろいろな活動を行います。全保護者と全教職員が会費を払い、会員となることができます。保護者の中から毎年、年度始めに役員を選出します。（委員会の名称、その活動は各PTA規約によって決められています。）本部役員の他、おもな委員は下記の通りです。

(例)

学年委員（学年学級委員）・・・学校・先生と保護者のパイプ役。学級内、学年内、学年間の交流ができるよう、懇親会、その他の計画を立て活動します。

広報委員・・・広報誌などを発行する活動を行います。

教養（成人）委員・・・文化的または芸術的な見地にとって、講演会などを企画、児童生徒や会員のための教養的活動を行います。

厚生（保健）委員・・・児童生徒の保健、安全に対する意識を高めるための活動を行います。

校外委員会・・・生徒の地域での安全を確保するため、学校、警察などと連絡を取りながらスクールゾーン設備の充実、児童生徒への安全指導などの活動を行います。

9. 学校でのけがについて（保険）

* 横浜市内の小中学生全員が保険に加入しています。

学校の管理下においての子供のけが・・・日本体育・学校健康センター（下校時、通学路を通らないと保険金が下りません）

学校の管理下でない、下校後や休日などにけがをしたとき・・・横浜市安全教育振興会

保護者のPTA活動全般においての事故など・・・横浜市安全教育振興会

以上のように保険が給付されますので、何かあった場合には直ちに学校に連絡をしてください。

10. 海外から転入後、困ったことがあった時

下記にお問い合わせ下さい *

各学校の帰国児童担当の先生

各学校の帰国児童担当の先生（学校によって帰国児童の会があります。）

青葉国際交流ラウンジのコミュニケーション・サポート制度

「学校（担任の先生など）」と外国人家庭（外国につながる児童生徒の保護者）の「パイプ役」として学校からの情報（お知らせの手紙・案内通知文など）を伝えたり、家庭からの返事を学校へ伝えたりしてコミュニケーションをはかる通訳を青葉国際交流ラウンジでアレンジします。

公的相談機関

・ 海外子女教育振興財団 電話：03-4330-1341 URL <http://www.joes.or.jp/index.html>

・ 横浜市教育委員会学校教育課 電話：045-671-3265
小中学校指導係

各区の子ども家庭支援課へ

青葉区	子ども家庭支援課	子ども家庭支援相談	電話：045-978-2460
都筑区	子ども家庭支援課	子ども家庭支援担当	電話：045-948-2319
緑区	子ども家庭支援課	子ども家庭係	電話：045-930-2361

横浜市青葉国際交流ラウンジ

* 海外から帰国した方に対しては日本の生活について、海外赴任する方に対しては外国の暮らしなどについて情報提供しています。

外国人市民のみなさんへ多言語の情報を提供しています。

外国人を対象に、日本語教室を開いています（水曜午前、木曜夜、土曜午前）

外国人児童・生徒のための学習補習教室もあります。

横浜市青葉区田奈町76 青葉区区民交流センター内

（東急田園都市線 田奈駅下車 徒歩1分）

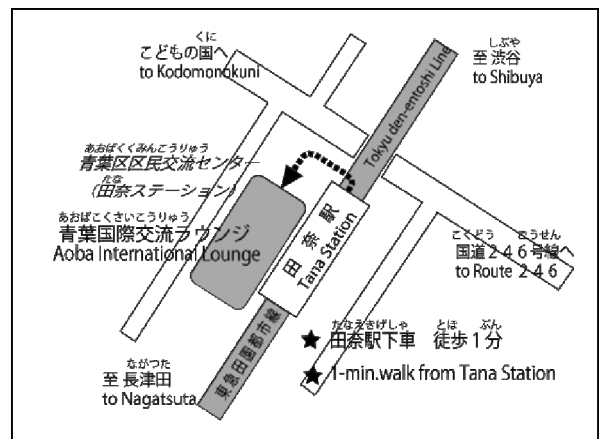
電話：045-989-5266 fax：045-982-0701

URL：<http://home.h00.itscom.net/aobalnge/>

E-mail：aobaloungeintl89h1@t07.itscom.net

開館時間：9:00～21:00 日曜日・祝日：9:00～17:00

休館日：第4日曜日 および年末年始



民間の帰国者支援団体

帰国子女の会 フレンズ

ボランティアにより、相談、学校案内、機関誌「フレンズだより」の発行を行っている。

〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-2-1

東京海上日動ビル新館 703

電話：03-3212-8497 fax：03-3212-8419

受付：月曜～金曜日 10:30～16:00

Home Page: <http://www.ne.jp/asahi/friends/kikoku/>

E-mail: fkikoku@asahi.email.ne.jp



LET'S国際ボランティア交流会

川崎にあるボランティアグループ。日本語サロン、外国料理講習会・情報誌の発行などを行っている。

Home Page: http://www.inthe.info/lets/old_index.htm

連絡先：小倉敬子 E-mail: lets@inthe.info

T-GAL (Think Globally, Act Locally!) ていーがる

1997年に都筑区の生涯学級から発足したグループ。講演会や交流会により、異文化や帰国後の適応などについて話し合いなどを行っている。またこれから海外へ赴任する方々に情報を提供、学校での国際理解プログラムもしている。

電話：070-6528-0125 (T-GAL携帯)

E-mail: tgal20yokohama@yahoo.co.jp

Home Page: <http://www.geocities.co.jp/SweetHome-Green/1078/>

・ハンパティ ダンプティ文庫

青葉国際交流ラウンジの自主活動グループ。第2、4木曜日の午後にラウンジで活動している。

帰国児童を対象に本の読み聞かせやゲームなどをして交流している。

連絡先：漆原真弓

電話：045-972-1274 E-mail: tkurushibara@ybb.ne.jp

Home Page: <http://aoba-lounge.sakura.ne.jp/jishugroup/shokai.html#05>

きゅうじつ やかん きゅうびょう とき
休日・夜間に急病の時

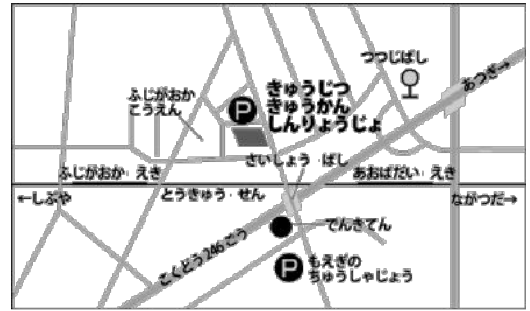
あおばく きゅうじつ きゅうかんとしんりょうじよ
青葉区休日急患診療所 診療科目：内科、小児科

でんわ
電話：045-973-2707

あおほくふじがおか どうきゅうでんえんと しせん ふじ おかげしゃ
青葉区藤が丘2-20-10 (東急田園都市線 藤が丘下車)

うけつけ きゅうじつ にちよう しゅくじつ がつ にち がつみつか
受付：休日 (日曜、祝日) および12月30日から1月3日

ごぜん
午前9:30～午後12:00, 午後1:00～午後3:30



つづき きゅうじつ きゅうかんとしんりょうじよ
都筑区休日急患診療所 診療科目：内科、小児科

でんわ
電話：045-911-0088

よこはましつづきくうしくぼにし しえいちかてつ センターきたげしゃ
横浜市都筑区牛久保西1-23-4 (市営地下鉄 センター北下車)

うけつけ きゅうじつ ごぜん
受付：休日 午前10:00～16:00



よこはましほくぶやかんとしんりょうじよ
横浜市北部夜間急病センター 診療科目：内科、小児科

でんわ
電話：045-911-0088

よこはましつづきくうしくぼにし しえいちかてつ センターみなみげしゃ
横浜市都筑区牛久保西1-23-4 (市営地下鉄 センター南下車)

うけつけ ごご
受付：午後8:00～午前0時



きゅうきゅういりょうじよほう
救急医療情報センター 急病の時に医師さんを紹介

(びょういん ではないので ちゅうい！)
(病院ではないので注意！)

でんわ
電話：045-201-1199 (24時間受付・年中無休)

＊ 別紙①

学年別 学用品参考一覧表

(例) 平成17年度横浜市立荏田西小学校

＊ 準備するかは担任の先生から連絡があります。

	1年	2年	3年	4年	5年	6年
国語	フェルトペン、ネームペン ノート	ノート	習字道具セット	習字道具セット	習字道具セット	習字道具セット
算数	ノート	ノート	三角定規、コンパス	三角定規、コンパス 分度器、定規	三角定規、コンパス 分度器、定規	三角定規、コンパス 分度器、定規
理科	せい生 かつ活 か科	せい生 かつ活 か科	せい生 かつ活 か科			
社会	うえきばち 植木鉢※	うえきばち 植木鉢 (一学期) いちねんせいじしようもの 一年生時使用の物		ちず 地図	しゃかいかりようしゅう 社会科資料集	しゃかいかりようしゅう 社会科資料集
音楽	けんばん 鍵盤ハーモニカの吹き口 (ホース) ※	けんばん 鍵盤ハーモニカの吹き口	ソプラノリコーダー、 バロック式B ※	ソプラノリコーダー、 バロック式B	ソプラノリコーダー、アルト リコーダー共にバロック式B	ソプラノリコーダー、アルト リコーダー共にバロック式B
図工	クレパス、色鉛筆、のり、はさ み、セロテープ、ボンド、ホチ キス、折り紙、絵の具セット	絵の具セット	絵の具セット	絵の具セット 彫刻刀	絵の具セット 彫刻刀	絵の具セット 彫刻刀
体育	たいそうぎじょうぎ 体操着上下、赤白帽、縄跳び みずぎ 水着(夏)	1年と同じ	1年と同じ	1年と同じ	1年と同じ	1年と同じ
生活 用品	ぼうさいずきん 防災頭巾、上履き、連絡帳、 ナプキン、手提げ袋、上履き 入れ、給食用マスク、 体操着入れ、 お道具箱(23×33位)	お道具箱の中身(はさみ、のり、色 鉛筆、ホチキス、折り紙セロテー プ等) 1年に同じ	1年に同じ	1年に同じ	1年に同じ	1年に同じ
				か 庭 科	さいほうどうぐ 裁縫道具 ※ はさみ、針、糸	か 庭 科 さいほうどうぐ 裁縫道具 はさみ、針、糸

＊ 学校で購入する物：①ポケット歌集「みんなの歌」、②健康手帳、体育読本(1年から)リコーダー(申込書あり)③5年または6年社会科資料集等

＊ ※は学校で用意あるいは申し込みできますが、時期によっては個人で購入してください。(デパートの楽器売場など)

＊ ノートについては、各学年、規格がちがいます。担任の先生にお問い合わせ下さい。

平成21年 内容確認

別紙② 学校健康診断調査項目及び実施学年

項目	小学校						中学校		
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	1年	2年	3年
身長	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
体重	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
座高	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
視力	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
色覚				◎					
聴力	◎	◎	◎		◎		◎		◎
眼科	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
耳鼻科	◎			◎					
内科	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
歯科	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
結核 検診	◎	○	○	○	○	○	◎	○	
心電図	◎	○					◎		
尿	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
寄生虫	◎	◎	◎						

◎全員実施

○対象者のみ実施

* 心電図の2年生対象者は、1年時に欠席した者のみ

平成21年確認

よ ぼうせっしゅ せっしゅ ねんれい せっしゅ かんかく こどもの予防接種 (接種する年齢と接種の間隔)

【お問い合わせ】健康づくり係 TEL. 045-978-2438~2441

Vaccinations for Children - age and rest - period

●接種対象年齢と標準の接種年齢

予防接種は接種対象年齢であれば、無料で受けることが可能ですが、できる限り標準の接種年齢で接種することをお勧めしています。

●vaccination age and standard vaccination age

Children can receive a vaccination during the period of vaccination age, though we recommend to let them vaccinated at the standard age.

① 接種をお勧めする年齢
(標準の接種年齢/丸数字は接種回数)
recommended age(standard vaccination age/
The circled number represents the necessary times of vaccinations)

□ 無料で受けられる年齢 *1
(法律で定められている接種対象年齢)
The age of free vaccinations *1
(vaccination age designated by law)

*1 無料で受けられる年齢
例えば「生後3か月~90か月未満」とは、3か月になった日の当日から90か月になる日の前日までを指します。

*1 the age of free vaccinations
The age period from three months to nine months means the period starts at the 90th day and ends at one day before the 270th day.

年齢	生後 3か月 3months	6か月 6months	9か月 9months	1歳 1years old	2歳 2years old	3歳 3years old	4歳 4years old	5歳 5years old	6歳 6years old	7歳 7years old	8歳 8years old	9歳 9years old	10歳 10years old	11歳 11years old	12歳 12years old	13歳 13years old	14歳 14years old	15歳 15years old	16歳 16years old	17歳 17years old	18歳 18years old	19歳 19years old	20歳 20years old
三種混合 / Diphtheria, Pertussis, Tetanus I期初回 / initial shot	③																						
I期追加 / initial booster					①																		
二種混合 / DP II期 *2 麻疹風しん混合 / Measles-Rubella combined I期				①											①								
II期									①														
III期																							
IV期																							
日本脳炎 / Japanese Encephalitis I期初回							②																
I期追加								①															
II期																							
ポリオ / Polyomyelitis					②																		
B C G * 3				①																			

*2 麻疹は感染力が強く重症化することがあるので、生後12か月を過ぎたらポリオに優先して、麻疹風しん混合ワクチンを受けましょう。
*2 Measles are highly contagious, so we strongly recommend to let children vaccinated as soon as they turn to be 12 months old.

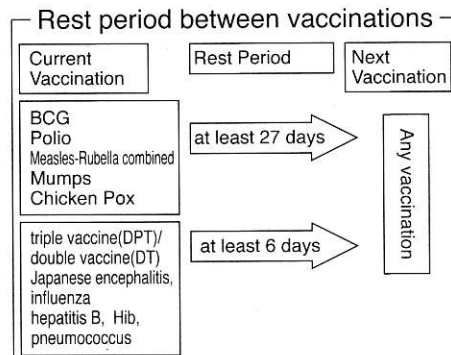
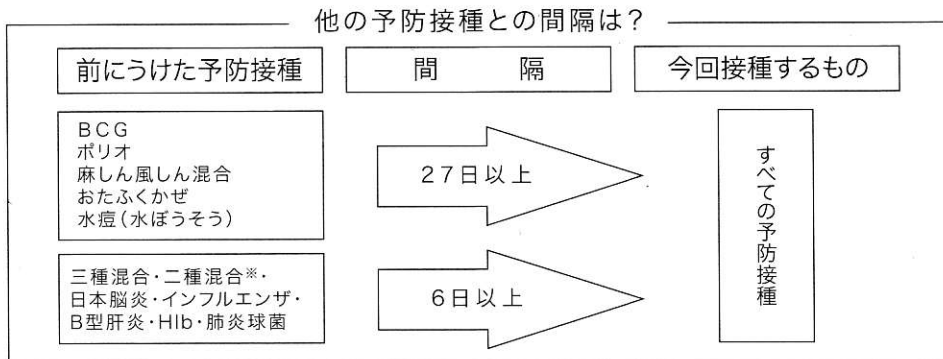
*3 乳幼児は結核に対する抵抗力が弱いので、生後3か月を過ぎたらなるべく早く受けることが重要です。
*3 Babies have less resistance to tuberculosis [TB], so we recommend to let babies of 90 months old and over vaccinated

●他の予防接種との間隔

予防接種を安全に受けるためには、次のような間隔が必要です。ただし、同一ワクチンで2回以上接種の必要なものについては、それぞれの接種項目の間隔になります。

●Rest period between vaccinations

In order to safely vaccinate your child, it is important to follow the recommended rest period between vaccinations. Depending on the vaccinations, the rest period varies. Please refer to the schedule of each vaccination.



*三種混合(二種混合)と二種混合(三種混合)は20日間以上あけてください。

*DPT should not be repeated within 20 days.

儿童预防接种 (预防接种的年龄和接种的间隔)

●接种对象的年龄和标准接种年龄

只要在预防接种对象年龄内的婴幼儿, 都可以接受免费接种。请尽可能在标准的接种年龄内接种。

어린이 예방접종 (접종 연령과 접종시기의 간격)

●접종대상 연령과 표준 접종 연령

예방접종은 접종대상연령되면 무료에서 받을 수 있지만, 될 수 있는 한 표준연령에서 접종할 것을 권하고 있습니다.

VACUNAS PREVENTIVAS (EDAD PARA VACUNAR E INTERVALO)

●Edad correspondiente y edad recomendable para recibir la vacuna

Es gratis la vacunación si se recibe durante la edad correspondiente sin embargo se les aconseja vacunarse en la edad recomendable

① 推荐的接种年龄 (标准的接种年龄/有圈的数字表示接种的次数)

접종을 권하는 연령 (표준 접종연령/숫자는 접종 회수)

Edad recomendable (Edad normal para la vacuna / número con círculo significa la cantidad de veces de la vacuna)

□ 可以免费接种的年龄 *1 (法律规定的预防接种对象年龄)

무료에서 받을 수 있는 연령 *1 (법적으로 정해진 연령)

Edad en que se puede recibir gratis

*1 (Edad correspondiente para la vacuna establecida por la ley)

*1 可以免费接种的年龄

例如「出生3个月后~未滿9个月」是指第3个月的第一天开始到滿90个月的前一天为止。

*1 무료에서 받을 수 있는 연령

예를 들면 「생후3개월~90개월미만」이라는 것은,3개월이된 날 부터 90개월이되기 전날까지를 말 합니다.

*1 Edad en que se puede recibir gratis por ej: 3 meses hasta antes de cumplir 90 meses

significa desde el día que cumpla 3 meses hasta 1 día antes que cumpla 90 meses

预防接种名称/ 접종연령명/Tipo de vacuna	年龄/ Edad	3개월	3meses	9개월	9meses	6개월	6meses	1년	1año	2년	2años	3년	3años	4년	4años	5년	5años	6년	6años	7년	7años	8년	8años	9년	9años	10년	10años	11년	11años	12년	12años	13년	13años	14년	14años	15년	15años	16년	16años	17년	17años	18년	18años	19년	19años	20년	20años				
三种混合/3중혼합/Vacuna triple 第一期初次/1기초회/1a. Vez del I periodo 第一期追加/1기추가/Vacuna de refuerzo del I periodo			③																																																
二种混合/2중2기/Vacuna doble 第二期/2기/II periodo																																																			
*2 麻疹·风疹混合/홍역 풍진혼합 Vacuna mixta de sarampión y rubéola 第一期/1기/I periodo 第二期/2기/II periodo 第三期/3기/III periodo 第四期/4기/IV periodo																																																			
乙型脑炎/일본뇌염/Encefalitis japonesa 第一期初次/1기초회/1a. Vez del I periodo 第一期追加/1기 추가/Vacuna de refuerzo del I periodo 第二期/2기/II periodo																																																			
小儿麻痹症/폴리오/Poliomielitis																																																			
B C G *3																																																			

*2 麻疹的传染性很强, 容易严重化。出生12个月以后, 请优先接种麻疹风疹混合疫苗。
*2 홍역은 감염력이 강하고 중상이 되는 경우가 있으니까, 생후 12개월이 지나서, 다른 예방접종을 우선하고나서, 홍역·풍진 혼합백신을 받으세요.
*2 El sarampión es muy contagioso y puede resultar muy grave por esta razón reciban la vacuna mixta de sarampión y rubéola anticipando a otras.

*3 婴幼儿对结核病菌的抵抗力很弱, 出生3个月以后, 应该尽早接种卡介苗。
*3 유아기는 결핵에 대해서 저항력이 약하기 때문에, 생후 3개월이 지나서 될 수 있으면 빨리 받는 것이 중요합니다.
*3 Es muy importante recibir la BCG en cuanto cumpla los 3 meses porque los bebés tienen muy poca defensa contra la tuberculosis.

●与其他预防接种的间隔

为了保证预防接种的安全, 如下的时间间隔是必要的。但是, 在同一种疫苗必须接受 2 回以上接种的情况下, 要按照各种疫苗所规定的时间间隔进行。

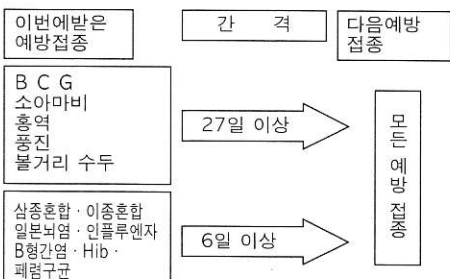
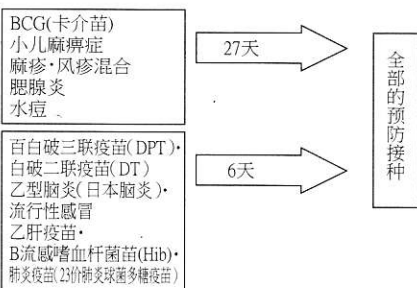
●다른 예방접종과의 간격

예방 접종을 안전하게 받기 위해서는, 다음과 같은 간격이 필요 합니다. 다만, 동일한 약진으로 2회이상 접종이 필요한것에 대해서는 각각 접종항목의 간격이 필요하게 됩니다.

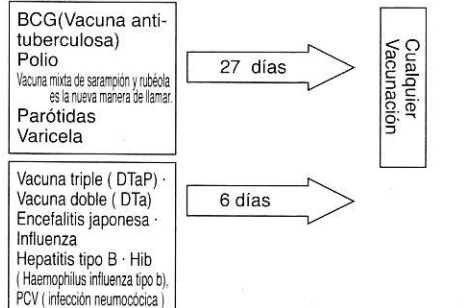
●Período de intervalo con otras vacunas

Vacunas que se pueden recibir son la vacuna doble, triple, sarampión y rubéola. Cada clínica u hospital tiene su horario de atención, consulte por teléfono antes de asistir.

前一回的预防接种 间隔 这回接种的疫苗



Vacunación Recibida Intervalo Vacunación Próxima



* 三种混合 (二种混合) 和二种混合 (二种混合) 的注射间隔时间是20天以上。

* 3중혼합 (2중혼합) 은 20일간 이상간격을 주십시오

* Requiere un intervalo de más de 20 días entre las vacunas Triple (DPT) y la Doble (DT) (o viceversa) para poder inocularse.

別紙④自然災害時の児童の安全確保について

参考資料：横浜市立田奈小学校 平成20年11月30日発行

風水害等の「警報」発表時における

児童の安全確保について

横浜市内（神奈川県全域または神奈川県東部または横浜・川崎）に「暴風警報」、「大雪警報」、「暴風雪警報」が発表された場合、児童の安全な登下校を確保するための学校側の対応は以下のとおりです。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

ご家庭におかれましては、テレビ・ラジオ等で情報を正確に把握し児童の登校についてご判断ください。

午前7時の段階で「警報」が発表継続中の場合

- 1 横浜市内に「暴風警報」「大雪警報」「暴風雪警報」が午前7時の段階で発表継続中の場合は児童の安全確保のため、当日は「臨時に休業」といたします。
学校からの「地区連絡網」は、まわりません。
- 2 児童の登下校前に、「暴風警報」を伴わない「大雨警報」や「洪水警報」が発表継続中の場合については、ご家庭の判断で登下校を見合わせるか、遅らせてください。
その際、登校できなかったとしても欠席扱いにはなりません。また、遅れて登校しても遅刻扱いにはなりません。

登校中に「警報」が発令された場合

- 1 登校後に「暴風警報」「大雪警報」が発表された場合は、授業を繰り下げ、各教室で緊急時児童引き取りを行います。学校より「地区連絡網」を使って連絡します。

お願い

学校への問い合わせの電話等は、混乱をきたすため、ご遠慮ください。
連絡は、学校より「地区連絡網」を使って行います。

※学校によっては、「大規模地震警戒宣言」（東海地震注意情報）発令時の対応を記してあるところもあります。

<気象情報確認方法>主な気象情報の確認方法は以下のとおりです。

- ① テレビのニュース番組（※休校判断時刻前後に放送されるとは限りません）
- ② NTTの「117」（※利用が集中した場合、つながりにくくなることがあります）
- ③ 横浜市危機管理室ホームページ「横浜市の気象情報」（<http://www.city.yokohama.jp/front/welcome.html>）
- ④ 横浜市防災情報ホームページ（携帯電話・パソコンでもアクセス可能）
（<http://www.city.yokohama.lg.jp/anken/kikikanri/weather/top/>）
- ⑤ 横浜市「防災情報Eメール」配信（携帯電話・パソコン可）
（<http://mizubousaiyokohama.jp/mousikomi.html>）

てんぽじょうほう
店舗情報

この冊子に書かれたものは、どこへ行けば手に入るでしょうか？青葉区、都筑区、緑区にあるスーパー、デパート
 など紹介。

① 東急あざみ野駅周辺

東急ストア あざみ野店

青葉区あざみ野2-1-1 TEL: 045-902-0109

取扱商品：体操服、雑巾、学用品、うわばき、通学用の靴

水着、防災頭巾、給食袋、箸、コップ



② 東急たまプラーザ駅周辺

東急百貨店 たまプラーザ店 青葉区美しが丘1-7 TEL.045-903-2211(代表)

取扱商品：体操服、雑巾、学用品、うわばき

通学用の靴、水着、防災頭巾

給食袋、箸、コップ、ランドセル

イトーヨーカ堂たまプラーザ店

青葉区美しが丘1丁目 TEL 045-901-9311

取扱商品：体操服、雑巾、学用品、うわばき、通学用の靴、水着、防災頭巾、給食袋、箸、コップ、

ランドセル



③ 東急田奈駅周辺

パシオス田奈店

青葉区田奈町4 6-8 フードワン田奈店2階

取扱商品：体操服、雑巾、学用品、うわばき、

通学用の靴、水着、防災頭巾、給食袋、箸、コップ
 ランドセル



④ 東急・JR長津田駅周辺

アピタ長津田店

緑区長津田みなみ台4丁目7-1 TEL.(045) 989-0511

取扱商品

体操服、雑巾、学用品、うわばき、
通学用の靴、水着、防災頭巾
給食袋、箸、コップ、ランドセル



マルエツ長津田店

緑区長津田4-10-30 TEL.(045) 981-2135

取扱商品

体操服、雑巾、学用品、うわばき、
通学用の靴、水着、防災頭巾
給食袋、箸、コップ、ランドセル



⑤ 横浜市営地下鉄センター北駅周辺

都筑阪急

都筑区中川中央1丁目31-1-1 TEL.(045) 914-1111

取扱商品

体操服、雑巾、学用品、うわばき、
通学用の靴、水着、防災頭巾
給食袋、箸、コップ、ランドセル



⑥ 横浜市営地下鉄センター南駅周辺

港北東急

都筑区茅ヶ崎中央5 TEL.(045) 914-5111

取扱商品

体操服、雑巾、学用品、うわばき、
通学用の靴、水着、防災頭巾
給食袋、箸、コップ、ランドセル

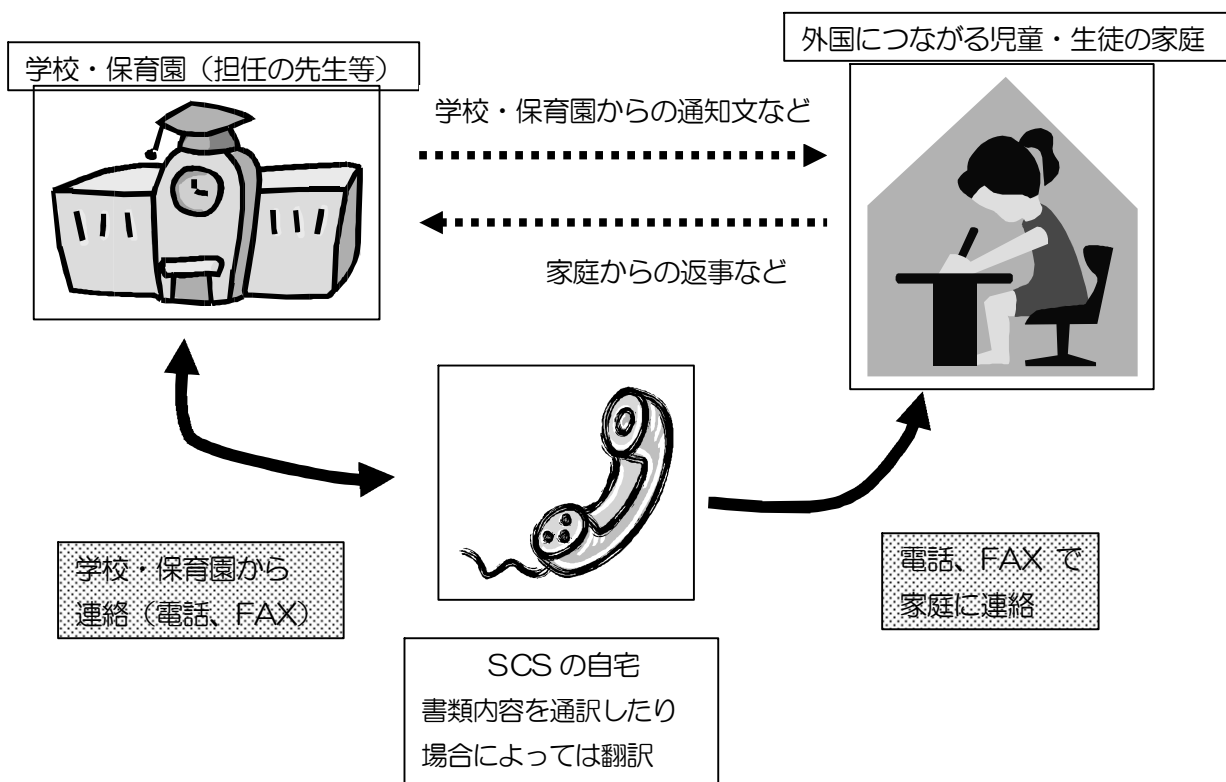


学校・保育園と家庭をつなぐ
「スクールコミュニケーション サポーター (SCS)」

スクールコミュニケーション サポーター (SCS) とは

「学校・保育園（担任の先生等）と外国人家庭（外国につながる児童生徒の保護者）のパイプ役」として先生からの情報（お知らせの手紙・案内通知文など）を伝えたり、家庭からの返事（意見・要望）を学校・保育園に伝えたりして、両者間のコミュニケーションを図る通訳ボランティアです。自宅での通訳・翻訳だけでなく、学校・保育園などで行う場合もあります。

SCS の役割・システム



SCS 派遣先

SCS（スクールコミュニケーション サポーター）を必要としている地域の小・中学校、保育園など。

*学校・保育園からラウンジに利用申し込みをしてもらいます。

SCS は

青葉国際交流ラウンジのSCS 制度登録者で、研修を受けたSCS が担当します。また同じ人が継続的に同じ家庭に関わっていけるよう配慮します。

（スペイン語、中国語、韓国・朝鮮語、タガログ語、英語、ポルトガル語はSCS登録あり）

利用期間

1年間（更新）

利用経費

保護者・学校の経費負担はありません。

問合せ先

横浜市青葉国際交流ラウンジ

TEL: 045-989-5266 FAX: 045-982-0701

9:00~21:00 日・祝は9:00~17:00 第4日曜日は休館

ようこそ青葉区へ 転入のしおり (帰国児童・外国人児童のために)

初版 平成13年1月
第2版 平成13年2月
第3版 平成13年7月
第4版 平成14年7月
第5版 平成17年7月
第6版 平成21年3月

横浜市青葉国際交流ラウンジ
海外生活情報提供ボランティア
帰国児童転入のしおりプロジェクトグループ

©横浜市青葉国際交流ラウンジ

横浜市青葉区 田奈町76 青葉区区民交流センター内
電話：045-989-5266 fax：045-982-0701
URL：http://home.h00.itscom.net/aobalnge/
E-mail：aobaloaobaloungeintl89h1@t07.itscom.net

©この冊子の著作権は、横浜市青葉国際交流ラウンジにあります。

この冊子を多言語に翻訳する場合は、訳す作業をする前に青葉国際交流ラウンジまでご連絡ください。

- 参考文献 別紙① 横浜市立荏田西小学校 学年別 学用品一覧表
別紙② 横浜市小学校基準
別紙③ 「青葉福祉保健センターからのお知らせ」
別紙④ 横浜市立田奈小学校「風水害等の警報発表時における児童の安全確保について」